

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和4年度

市町村名	寄居町					
提案事業名	いきいき元気多世代交流環境づくり整備事業 ～安心して子どもを産み育てられる環境づくり～					
事業期間	令和2年度 ～ 令和2年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 遊具広場の利用者数					
	(成果検証の具体的な方法) 現在の寄居運動公園内遊具広場利用者数と整備後の利用者数を比較する。					
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	C	
	従前値 (令和元年度12月現在)	83(人/日)	目標値 (令和3年度末時点)	170(人/日)	実績値 (令和3年度末時点)	93(人/日)
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	稼働率 (%)	(目標) (実績)		
住民への公表状況 及び特記事項		広報・ホームページ等に掲載。				

【事業効果の整理・原因分析】

令和2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① いきいき元気パーク整備事業	○	【事業効果】 寄居運動公園内いきいき元気パークに大型複合遊具を設置することで、親子が一緒に遊べる公園環境を整備することができた。
② いきいき元気多世代交流事業	×	寄居運動公園内自由広場を利用する寄居町グラウンド・ゴルフ協会協力のもと、当該公園内いきいき元気パークの利用者に対してグラウンド・ゴルフ体験会を実施し、多世代交流の場の創出を予定していたが、新型コロナウイルスまん延防止の観点から中止とした。
③ 遊具の遊び方教室	×	大型複合遊具設置業者協力のもと、寄居運動公園内いきいき元気パークの利用者に対して遊具の遊び方教室の実施を予定していたが、新型コロナウイルスまん延防止の観点から中止とした。
④		

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	寄居運動公園内いきいき元気パークの整備を実施することにより、家族で楽しむことができる公園環境を提供できるようになったのと同時に、町外にお住まいの方の当該公園の利用を促進することができた。
実施事業について 成果が不十分である点	町が実施するソフト事業が中止となったことによる代替案の検討。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	利用者目線に立った、より快適な公園環境の整備。